

平成19年9月定例会会議録（第2号）

平成19年9月6日 木曜日 午前10時00分開議

佐々木 謙 二 議長 町 田 義 昭 副議長

出席議員（18名）

1番	竹 田 博 一	議員	2番	鈴 木 悟 司	議員
3番	我 妻 昇	議員	4番	大 道 寺 信	議員
5番	谷 口 栄 子	議員	6番	蒲 生 光 男	議員
7番	町 田 義 昭	議員	8番	安 部 隆	議員
9番	渋 谷 佐 輔	議員	10番	高 橋 孝 夫	議員
11番	大 沼 久	議員	12番	藤 原 民 夫	議員
13番	鈴 木 良 雄	議員	14番	小 関 勝 助	議員
15番	鈴 木 武 次	議員	16番	鈴 木 新 助	議員
17番	蒲 生 吉 夫	議員	18番	佐々木 謙 二	議員

欠席議員（0名）

十

説明のため出席した者

内 谷 重 治	市 長	新 野 潔	副 市 長
遠 藤 健 司	自立経営対策室長	平 進 介	総務課長兼選挙管 理委員会事務局長
松 本 弘	財 政 課 長	松 木 幸 嗣	企 画 調 整 課 長
中 井 晃	税 務 課 長	浅 野 敏 明	市 民 課 長
船 山 祐 子	健 康 課 長	平 英 一	福 祉 事 務 所 長
高 橋 信 夫	会計管理者兼会計課長	飯 澤 孝	消 防 主 幹
飯 田 武 志	監 査 委 員	田 中 勝 男	教 育 委 員 長
大 滝 昌 利	教 育 長	安 部 嘉 徳	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長
小 関 秀 一	農 業 委 員 会 会 長	遠 藤 正 明	農 林 課 長
齋 藤 理 喜 夫	商 工 観 光 課 長	鈴 木 一 則	建 設 課 長
鈴 木 義 一	管 理 課 長	那 須 宗 一	文 化 生 涯 学 習 課 長
鈴 木 要 一 郎	農 業 委 員 会 事 務 局 長	渡 部 政 明	水 道 事 業 所 長
佐 藤 孝 博	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長	沼 澤 厚 子	監 査 委 員 事 務 局 長

+

事務局職員出席者

佐藤 仁	議会事務局長	児玉 行宏	補	佐
五十嵐 恵美子	庶務係長	塚田 知広	主	任

議事日程（第2号）

平成19年9月6日 木曜日 午前10時00分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

- 6番 蒲生 光男 議員
- 8番 安部 隆 議員
- 17番 蒲生 吉夫 議員
- 14番 小関 勝助 議員
- 1番 竹田 博一 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第2号）に同じ

+

+

+

開 議

○佐々木謙二議長 おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、米沢日報記者からカメラ使用について申請があり、許可いたしましたのでご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○佐々木謙二議長 日程第1、市政一般に関する質問を行います。

なお、質問の時間は答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

蒲生光男議員の質問

○佐々木謙二議長 それでは順次ご指名いたします。

順位1番、議席番号6番、蒲生光男議員。

(6番蒲生光男議員登壇)

○6番 蒲生光男議員 おはようございます。私の通告している質問事項は3点です。市長以下当局の皆様におかれましては、簡潔明瞭で的確な答弁をお願いしておきたいと思っております。

質問の第1点目は、質問事項の2から入らせていただきます。

なお、時間の関係から、3点目の質問事項は若干触れますが答弁は要りません。質疑は今回見送らせていただき、総括質疑で再度お聞きいたしますのでよろしくお願いいたします。

8月は「道路ふれあい月間」です。道路は生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりみんなの財産であります。身近でありふれていて、あつて当たり前存在、それが道路であります。空気みたいな存在だろうと思います。その必要不可欠の道路に対してもう一度見直してみるいい機会が、8月の道路ふれあい月間だろうと思います。このいつも身近にあり、あつて当たり前の道路が、最近ごみが捨てられていたり道路両側の草が伸び放題になっていたり、縁石両側に堆積した泥に草が生え、時にはカヤやヨモギで縁石が持ち上げられていたり、そこに住む人々の手がかけられていないさまを見るにつけ、昔私たちが小さいころを思い出しておりました。

昔の道路は舗装などされておられませんし、今ほど道路が縦横無尽につくられていない時代でした。それだからこそ余計に道路を大事に使っていたと思います。子供の役割は、日曜日は必ず道路掃除と神社の境内の掃除、そして毎夕方は火の用心の活動を当然に行っていた時代でした。それが今どうでしょうか。犬の散歩でふんのポイ捨てや車の中からのごみのポイ捨てが後を絶たない状況であります。財政が厳しく住民の要望に対してこたえられない時代に差しかかった今日、いま一度昔を思い出し、道路や神社を大切にしたい心の呼び戻しを行うべきだと思います。

市長の言う財政状況を車座集会で説明して理解を求めたいとする考え方は賛成です。今ほど市民の協力が必要なときはありません。平成13年からの第1次行財政改革推進時にも繰り返し